第10号　2020年11月発行

市立秋田総合病院 新病院建設　工事かわら版

■工事状況

10月下旬から鉄骨工事を含む地上躯体工事を進めております。

12月中は、新病院2階の床および梁部分の施工が主たる作業となります。引続き、配筋作業や型枠建込作業が行われ、資材搬入車両の出入りが多くなります。また、中旬頃からは連日のコンクリート打設を計画しており、生コン車およびポンプ車の通行も再び多くなる予定です。

定点写真（11/25撮影）

地上躯体工事状況

1階擁壁打設後状況

今後も安全第一で工事を進めて参りますので、工事へのご協力をよろしくお願いいたします。

この他に、降雪による路面凍結や日照時間の短縮などが原因で通勤災害が起こらぬよう、関係者に周知徹底し、安全な現場運営を行っていきます。

■新病院医療棟の構造について

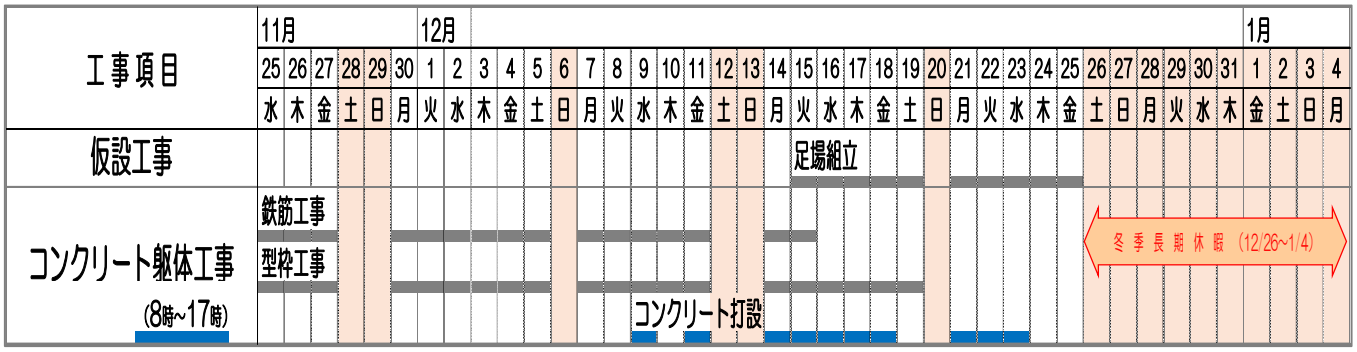
新病院医療棟は、主に鉄骨鉄筋コンクリート造（SRC造）を採用しています。SRC造とは、頑丈な鉄骨の周りを更に鉄筋で補強しコンクリートを打設する工法であり、鉄筋コンクリート造（RC造）と比較すると強度が高く、耐震・耐火・耐水性に優れています。また、比較的細い柱や梁で強度の高い建築物が造れるため、柱の間隔を広げて大きな空間を構成できるのも特徴です。新病院はこれら特徴が活かされた建築物となっています。

SRC造の柱

一部RC造の柱

■工事予定

進捗状況および天候によって、予定から工事内容が変更する場合があります。（予備日で対応）
＊コンクリートの打設量に応じて、作業時間が朝7時から夜19時までとなる場合もありますので、ご了承ください。



すべては患者さんの「笑顔」のために！

工事かわら版を毎月発行します。次回は12月下旬です。
発行：清水・佐々木・長谷駒・羽後・ヌノタニＪＶ
工事のお問合せは　018-838-6061　へどうぞ